

亜急性硬化性全脳炎(SSPE)の発生状況に関する研究

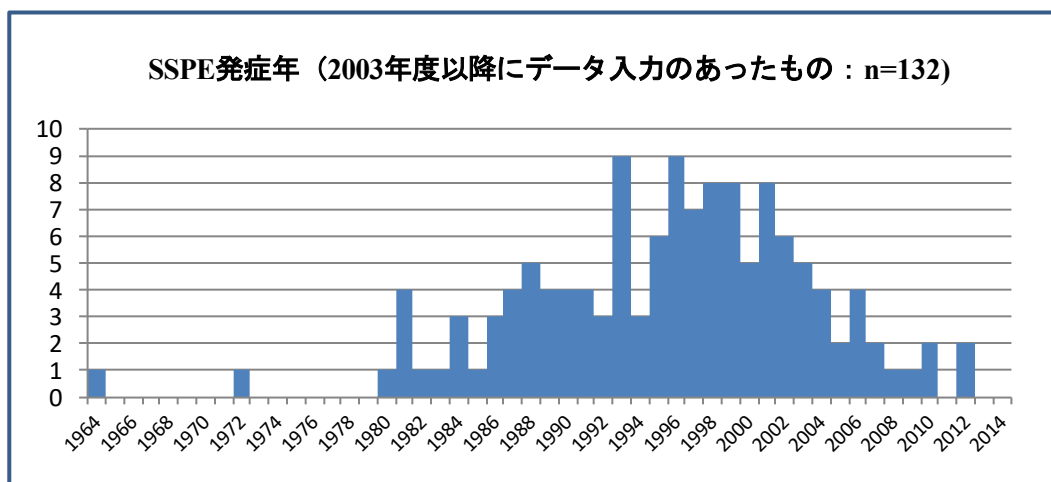
研究分担者： 国立感染症研究所感染症疫学センター 砂川富正

「診断基準・重症度分類策定・改訂のための疫学調査」

1) 特定疾患治療研究事業データ（2016年5月時点）の管理本体における更新について、新規データの取得について申請申し出中。

聞き取りによる、複数の新規発症例に関する情報あり →確認中

・ 特定疾患治療研究事業データの分析（全国）



沖縄県内における麻疹患者からのSSPE発症割合の分析について、亜急性の経過を辿る神経疾患患者の有無、診断の確認について事前調査を実施中。確認調査の体制整備を今年度内に完了する予定（2019年度）

解 説

1. SSPE患者発症について、特定疾患治療研究事業データでの監視継続以外に、他の情報源も含めた把握の実施・・・麻疹排除以降も数十年に渡り継続的に観察する必要
2. 沖縄県における麻疹患者からのSSPE発症割合の分析については、症例に関する情報収集の感度が保たれているかどうか、その検証方法について協議中（亜急性神経疾患）。さらに精査の上、流行ごとの分析を実施予定